

10/31 (月) ~11/4 (金) の行事

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 10月24日 (月) 16時00分

発表項目 (行事名)	「少子化対策パネル展」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、令和2年度(2020年度)からスタートした『第四期「北の大地☆子どもの未来づくり北海道計画」』に基づき、少子化対策や子育て支援をはじめとした諸施策を展開するため、当該計画の内容や少子化対策の必要性について、広く道民に周知し、少子化社会の課題に対する理解促進を図ることを目的に、14地域(総合振興局・振興局管内)及び札幌市において「少子化対策パネル展」を開催することとしています。留萌振興局におきましては、次の日程で開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 開催日時 令和4年(2022年)10月31日(月)13:00 から 11月4日(金)12:00 まで ※令和4年(2022年)11月3日(木・祝)は除きます。</p> <p>2 開催場所 留萌合同庁舎1階 道民ホール</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	道の少子化の実情などを広く周知するため、PRをお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	留萌振興局保健環境部社会福祉課主幹兼子ども子育て支援室長 山崎 明雅 子ども子育て支援係長 大辻 栄司 主事 小納谷 朋香		
	TEL: 0164-42-8325	内線: 6-410-3835	

## 令和4年度(2022年)「少子化対策パネル展」パネル内容一覧

番号	パネルの内容
1	少子化対策パネル展
2	北海道の少子化の現状
3	少子化ってどんな影響があるの？
4	どうして少子化が進んでいるの？
5	結婚、妊娠・出産についての意識調査
6	北海道子どもの未来づくりのための少子化対策推進条例
7	第四期「北の大地☆子どもの未来づくり北海道計画」
8	道内のパパ・ママに聞いた妊娠・出産のホンネ
9	道内のパパ・ママに聞いた子育てのホンネ
10	結婚・子育てしあわせエピソード(結婚部門) ①
11	結婚・子育てしあわせエピソード(結婚部門) ②
12	結婚・子育てしあわせエピソード(結婚部門) ③
13	結婚・子育てしあわせエピソード(子育て部門) ①
14	結婚・子育てしあわせエピソード(子育て部門) ②
15	結婚・子育てしあわせエピソード(子育て部門) ③

# 少子化対策パネル展

北海道の少子化の現状や  
少子化対策の取組について  
学んでみよう！



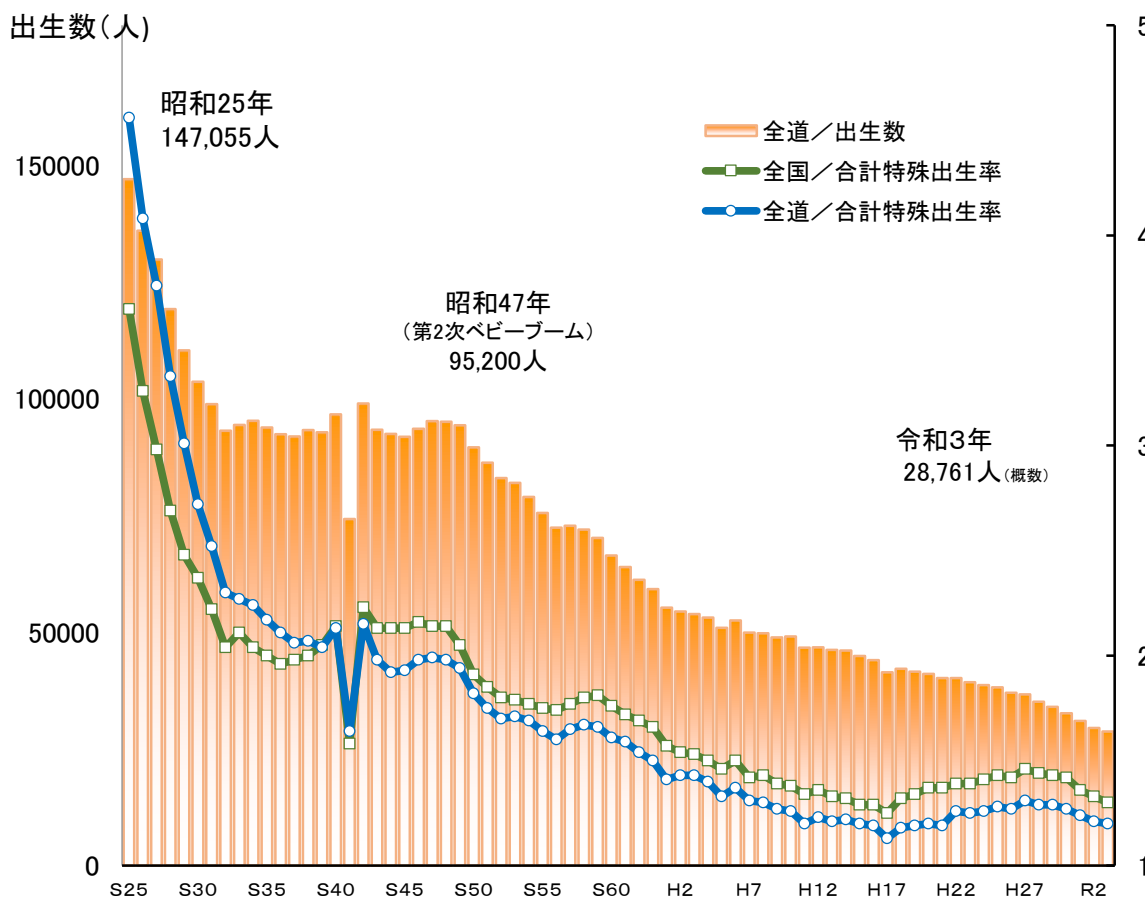
ハグクムさん  
(北海道 結婚・妊娠・出産・育児  
総合ポータルサイト「HAGUKUMU」キャラクター)



# 1. 北海道の少子化の現状

	高い	低い
1	沖縄県 (1.80人)	東京都 (1.08人)
2	鹿児島県 (1.65人)	宮城県 (1.15人)
3	宮崎県 (1.64人)	北海道 (1.20人)
4	島根県 (1.62人)	千葉県 (1.21人)
5	長崎県 (1.60人)	秋田県・埼玉県 神奈川県・京都府 (1.22人)

合計特殊出生率の高い/低い都道府県 (2020年人口動態統計 (概要))



「少子化」って聞いたことあるかな？

生まれる子どもの数が少なくなって、子どもの数が  
どんどん減ってしまうことなんだ。

1人の女性が生涯に生む子どもの数の平均を示す  
といわれる「合計特殊出生率」が、  
人口を維持するのに必要な水準 (2.07) を  
相当期間下回っている状態のことだよ。

左のグラフを見るとわかるように、北海道で生まれて  
くる子どもの数は、年々減っているんだ。

全国の合計特殊出生率 (1.30) に比べて、  
北海道は、**1.20** (R3概数) と低く、全国でも、  
3番目に少子化が進んでいるんだ。



## 2. 少子化ってどんな影響があるの？



高齢者1人を支える人数  
**2.1人**



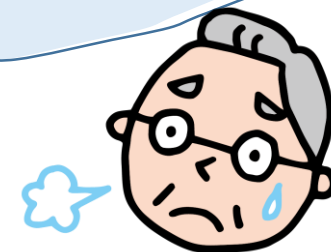
高齢者1人を支える人数  
**1.3人**

【高齢世代と現役世代の比率変化（イメージ）】  
出典：令和4年版高齢社会白書（全体版）

このまま働く人の数が減って、高齢者が増えると、経済や社会の成長を続けることが難しくなるんだ。

若い世代に、社会保障の負担を増やしてしまうことも心配だなあ。

単身世帯や高齢者世帯が増えると介護の問題も出てくるなあ。



地域・経済への影響

地域の子どもの数が減り、子ども同士の交流や様々な経験をする機会が減ることで、子どものすこやかな成長に影響が及ぶことが心配されるわ。

子どもと関わる機会が減ることで、親になったときに、育児不安につながる可能性もあるかもしれない・・・



子どもへの影響